

令和2年度の森林環境譲与税の用途について

1 森林環境譲与税の活用の効果

1. 意向調査及び森林境界明確化事業の実施について

森林資源の成熟度、路網の整備状況、森林経営計画の一部策定済みまたは隣接地等であることなどを考慮して、2地区で意向調査を実施することを決定。

意向調査の取り組みのために必要な、森林法改正に対応した既存の森林GIS改修、意向調査対象地域の登記情報の抽出、森林組合による意向調査対象森林の確認、会計年度任用職員による森林所有者の探索、意向調査の発送、調査結果の森林GISへの入力および色別図面の出力等を実施した。また、これらの取り組みに必要な会計年度任用職員の給与や事務費を計上するとともに、林地台帳の精度向上のために森林の現況及び施業履歴の情報収集等を実施した。

前年度意向調査を実施した地区の一部等において、林業事業者との連携により森林境界明確化事業を実施した。

2. その他の取り組みについて

- ・前年度に設置した香美市未来の森づくり委員会において、森林整備、林業振興及び環境税を活用した支援策に関する協議や講演会を行った。また、森林環境譲与税活用事業について妥当性を議論した。
- ・市産材の普及PRをはかるため、市消防分署建設事業において市産材を活用するための経費について森林環境譲与税基金から繰り入れを実施した。
- ・前年度に検討、準備していた新生児を対象に実施する「木のおもちゃプレゼント事業（かみんぐBABY木のギフト）」を開始した。
- ・林野庁が実施し、高知県がデータ解析をした航空レーザー測量成果を活用して、森林資源情報管理GISを新規に構築した。またこのGISの市内森林組合への導入支援を実施した。
- ・市内森林組合が導入する苗木運搬用ドローンの経費について支援を実施した。

2 森林環境譲与税の用途の内容

(1) 歳入

単位：千円

区分	金額
森林環境譲与税	106,900
運用益	0
計	106,900

(2) 歳出（使途内訳）

単位：千円

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R2 森林環境譲与税	他の財源		
森林環境税活用事業 森林GIS保守管理委託業務	1,892	1,892	0	意向調査対象森林及び森林所有者の把握、意向調査結果の管理等に必要なシステムの保守管理等	既存の森林GISを森林法の改正に対応したものに改修した。
森林環境税活用事業 森林資源情報活用推進事業	13,860	13,860	0	高度な森林資源情報を活用するためソフトの開発及び導入、市内森林組合の導入支援等	航空レーザー測量（H30林野庁が実施）のデータを高知県が解析した成果を活用して、微地形図や単木データを搭載した資源解析用のGISを新規に構築した。また、同様のシステムを市内森林組合が導入するための経費について支援した。
森林環境税活用事業 意向調査対象森林調査委託業務	22	22	0	経営管理意向調査対象地域の森林のうち、森林の整備がされていない森林の所有者（意向調査対象森林）を抽出するための調査等	意向調査対象地区にある山林から、森林組合が把握できていない山林を抽出した。
森林環境税活用事業 復元測量計画等作成委託業務、森林境界確認測量委託業務	12,067	12,067	0	地籍調査実施地区における境界の確認のための事前測量計画作成、所有者の同意取得、施業に必要な最小限の測点到境界杭の設置、測量の実施等	対象2地区（101ha、復元点数885点）で実施した。

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R2 森林環境譲与税	他の財源		
森林環境税活用事業 森林施業地集積委託業務	8,437	8,437	0	地籍調査未実施地区において、意向調査結果に基づき施業地集積を図るための、森林所有者に対する地元説明会の開催、同意取得、境界確認、境界測量及び図面作成	対象1地区（63.4ha）で実施した。
森林環境税活用事業 森林情報収集事業	2,068	2,068	0	市の所有する森林GIS及び林地台帳の森林情報の精度を向上するため、過去の施業履歴データを含む森林資源情報を収集する。（収集データを市の森林GISに登録・蓄積）	既存事業で実施する集約予定箇所の森林現地調査結果（60箇所）及び施業履歴（80ha）を市の森林GISへ搭載するためのデータ整備業務を委託した。
森林環境税活用事業 森林整備普及啓発事業	74	74	0	市内の林業事業者が行う集約化の推進及び森林所有者の問い合わせ対応に係る経費（人件費、運搬費等の1/2）の支援	集約化推進員（延べ40人役）及び森林経営管理制度等に関する森林所有者対応に要する経費の支援（2分の1）を実施した。
森林環境税活用事業 森林経営管理制度事業 （印刷費、消耗品費、通信運搬費等）	190	190	0	意向調査等に必要事務費	意向調査票の郵送、返信用封筒の購入等。
森林環境税活用事業 森林整備事業	34,677	7,949	26,728.124	新型コロナウイルス禍対策として、既存の市単独補助事業へのメニュー追加。保育間伐及び作業道整備に係る経費の支援。県補助事業を活用した保育間伐、作業道整備の補助残を市が負担全額補助とする。	林業事業者が行う森林整備事業の追加支援として、既存の「森林整備事業」の追加メニューを新設し、保育間伐、作業道整備への補助を行った。
森林環境税活用事業 地域IoT実装推進事業	2,026	1,005	1,020.576	林業現場における安否確認、作業管理システム等の運用保守管理等の実施 回線利用料及び端末リース料の1/3は事業者負担（貸付料等収入1,020,576円は環境譲与税へ充当される特定財源）	平成30年度に開発された「林業現場における安否確認、作業管理システム等（端末50台を導入し、現地においてシステムの運用実証試験を実施中）」の運用保守管理を行った。
森林環境税活用事業 林業担い手対策支援事業	12,819	12,819	0	林業の担い手不足を解消するため、林業就労者の新規雇用及び指導者を雇用する林業事業者を支援	林業就業者の育成のため、市内に本社を有する林業事業者の新規就業者14名の雇用に対し補助を行った。
森林環境税活用事業 林業ICT活用推進事業	5,027	5,027	0	県補助事業を活用して市内の林業事業者が購入する資材運搬等の省力化に資する機器について、県補助（3/4）の残額に対し、市単独で1/2を上限に補助	県事業を活用して市内林業事業者が導入する林業用苗木運搬ドローンについて、県補助の残額に対し、1/2を上限に補助を行った。
森林環境税活用事業 森林経営管理制度事業 （会計年度任用職員給与等）	3,929	3,929		意向調査及び不明者の戸籍調査及び森林環境譲与税活用事業等をおこなう会計年度任用職員の雇用	会計年度任用職員2名を雇用した。
森林環境税活用事業 香美市未来の森づくり委員会 （報酬、報償費、活動費等）	620.21	620.21		森林の適正な整備と地域の特性に応じた林業振興及び森林環境譲与税を財源とした支援策等を検討するための委員会の開催及び活動に要する経費	令和元年度に設置した香美市未来の森づくり委員会において、森林整備、林業振興及び環境税を活用した支援策に関する協議や講演会を行った。また、森林環境譲与税活用事業について妥当性を議論した。
森林環境税活用事業 かみんぐBABY木のギフト	882.79	882.79		木育事業の一環として新生児とその保護者に対して木のおもちゃと木製品をプレゼントし、五感で木の良さを感じてもらい、将来の木づかい運動につなげる	令和2年度から新規事業としてスタートし、75件のプレゼントを実施した。

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R2 森林環境譲与税	他の財源		
森林環境税活用事業 かみんぐKid's木の学校（プレ開催）	930.845	930.845		市内小学生を対象に、森林組合・ストックヤード、製材工場、大工・工務店、設計事務所など森林や林業に携わる仕事連携して成り立っていることを体験しながら学び、木のある暮らしを具体的にイメージしてもらうことで、将来の職業の選択肢の一つにってもらうことを目指す取り組み	市内小学生を対象に森林や林業に携わる仕事連携して成り立っていることを体験しながら学ぶ「かみんぐkids木の学校」事業を開始予定であったが、コロナウイルス感染症拡大防止のため児童を集めての開催ができず、関係機関に協力を得てR3年度事業に向けてのカリキュラムの確認を行った。
森林環境譲与税基金（基金積み立て）	35,127.339	35,127.339		森林環境譲与税から森林環境税活用事業に要した事業費を差引いた残余を森林環境譲与税基金に積み立て、今後、市産材活用及び森林経営管理事業等に活用する予定	左記金額を香美市森林環境譲与税基金に積み立てた。
計	134,649	106,900	27,749		

(3) 森林環境譲与税基金取り崩し

単位：千円

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		森林環境譲与税基金取り崩し	他の財源		
森林環境税活用事業 市産材普及PR事業	222,400	2,000	220,400	市が整備する公共建築物及び備品の木造、木質化について市産材を活用し、市産材をPRする	香美市香北町及び物部町の防災拠点である消防署香北分署の建替えにおける内装木質化への市産材活用に係る経費について森林環境譲与税基金から繰入れを実施した。 (全額をR3年度へ繰越)
計	222,400	2,000	220,400		